

富木友治 トモキ 民俗學者、小説家。大正五年一月九日秋田縣角館生れ、  
 昭和四十三年五月二十四日歿（一九六一六）。昭和九年日本大學藝術科  
 入學、翌年同人雜誌『星座』に加入する。十一年大學を退き、陸軍省の  
 外郭團體機械化工器研究所に入り、同所機關誌を編輯。十二年郷土誌  
 『瑞木』創刊編輯、十六年北方文化聯盟を創設主宰。二十八年角館圖  
 書館館長就任。

著書に『白穂手翰』（編著、昭和二十年四月二十日山形・三豆齋書房）、  
 作品集『遠野』（昭和二十四年八月十日秋田・草園書房）、『東北の  
 旅』（草野心平・大池唯雄共著、昭和二十六年七月十日社会思想研究  
 会出版部「現代教養文庫」）、『柳田國男―遠野物語のめぐりこ』（昭  
 和四十六年十月一日さとう工房「さとう工房叢刊」）等。



柳田國男

一冊 四頁 四角 昭和二十一年一月一日

富木友治著